

2007年度(平成19年度)NGO相談員事業従事報告書

2007年 9月分

団体名: 特定非営利活動法人名古屋NGOセンター

相談員(正) 村山佳江

(印)

相談内容区分		件数
NGOの設立や組織運営に関する問い合わせ		
1	団体設立・NPO法人格取得	-
2	組織運営・マネージメント(人材面:人材・ボランティア等)	3
3	組織運営・マネージメント(総務:労務・財務・会計・助成金等)	2
4	組織運営・マネージメント(事業面:企画運営・事業開発等)	10
5	組織運営・マネージメント(組織面:組織形態等)	3
6	組織運営・マネージメント(広報面:広報・メディア等)	3
7	組織運営・マネージメント(その他)	-
国際協力に関する一般的な問い合わせ		
8	NGO・NGO活動について	7
9	国内ボランティア相談	1
10	インターン・就職相談	5
11	スタディーツアー・海外でのボランティア相談	-
12	緊急救援・物資輸送	-
13	募金・寄付	-
14	フェアトレード	-
15	イベント等	2
16	開発教育	1
17	総合学習・学校関係	-
18	外国事情	-
19	ODA政策一般	1
20	その他	3
		41

相談者区分		件数
1	NGO関係者・設立希望者	20
2	高校生以下	0
3	学生(大学・短大・専門学校)	3
4	政府関係者・地方自治体	7
5	教員	1
6	マスコミ	0
7	企業・労組	2
8	会社員	3
9	無職・退職者	3
10	主婦・主夫	1
11	その他・不明	1
		41

日付	曜日	件数	相談内容区分																				
			NGOの設立・組織運営							国際協力一般													
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	
1	土																						
2	日																						
3	月																						
4	火																						
5	水	3			1			1		1													
6	木	1				1																	
7	金	1			1																		
8	土	4				1		1		1			1										
9	日																						
10	月																						
11	火	2				1				1													
12	水																						
13	木																						
14	金	3				3																	
15	土																						
16	日																						
17	月																						
18	火	2		1														1					
19	水																						
20	木	1		1																			
21	金	1																					
22	土	3					2			1													
23	日																						
24	月																						
25	火	11		1		2		1	2	2		1											2
26	水	3							1				2										
27	木	3									1											1	1
28	金	1																	1				
29	土	2								1							1						
30	日																						
小計				3	2	10		3	3		7	1	5					2	1			1	3
総計	41		合計				21	合計				20											

コメント(今月の傾向)

今月は、相談件数が、前月比-30%(8月は、59件)と大きく落ち込んでしまいました。10月には、一般市民向けのイベントも多く開催されるので、市民の方からの相談件数を多く獲得できるよう、広報に注力したいと思います。

その一方で、今月は、興味深い傾向が2つみられました。

(1)ホームページを改訂した、9月25日に11件の相談があり、その週の合計も20件と今月の相談件数の約50%を占める。

(2)NGO関係者の中でも、開発途上国出身の研修生、NGOスタッフなどからの質問が、多く寄せられた。

(1)に関しては、ホームページの改訂と、相談件数の増加に相関が見られることが分かったので、今後も頻繁に更新し、件数の増加につなげていきたいと思えます。(2)については、相談される方の層に広がりが見られることの象徴だと思われまます。今後、多様な相談者からの相談に応じられるよう、情報収集の機能も強化してはなりません。